

南あわじ市 平成 19 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用 )

## I 基本事項

整理番号 239

事業名	戦傷没者追悼式		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	健康福祉部	福祉課		款	民生費・3款
電話	0799 - 44 - 3002			項	社会福祉費・1項
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務			目	社会福祉総務費・1目
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	人づくり_知恵あふれ_郷土愛が満ちるまちづくり_			
	まちづくりの目標	大好き_ふるさと南あわじ【郷土愛】			
	施策目標	地域の歴史を学び、祭や伝統文化に親しみ、語り継ぐことのできる市民を育てる			
該当する事業について「 」を選択		施策的事业	業務委託	負担金補助	

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)	
		戦没者遺族、遺児	対象人数(人) 2,499
		意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 先の大戦において戦没された方々の慰霊と平和を願う市民の決意を表すため。	
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 南あわじ市戦没者追悼式として実施している。南あわじ市遺族会と協議し、遺族・遺児に式典案内通知を行い実施している。	
	背景	(どのような現状・課題・要望によって事業が実施されるに至ったか、他の自治体の動向など) 戦争の記憶の風化を防ぎ、平和の意識を醸成するために実施。	
	事業実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ( )	
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし		
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input type="checkbox"/> 旧南淡町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 戦争の記憶の風化を防ぎ、平和の意識を醸成するために新市でも実施することになる。		

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

「実施内容」により得られる活動結果指標 (アウトプット)	指標名	南あわじ市戦傷没者追悼式参列者数			指標単位 人
	指標説明 (指標算出方法等)	南あわじ市戦傷没者追悼式参列者数			
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	目標値	700	700	700	700
	実績値	622	588	588	
	達成度 (%)	88.9	84.0	84.0	-
目標値設定の考え方	式典を開催する事業であるので参列者数を活動結果指標とする。				
アウトプットにより達成される「目的」に対する事業の成果指標 (アウトカム)	指標名	南あわじ市戦傷没者追悼式参列者数			指標単位 人
	指標説明 (指標算出方法等)	南あわじ市戦傷没者追悼式参列者数			
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	目標値	700	700	700	700
	実績値	622	588	588	
	達成度 (%)	88.9	84.0	84.0	-
目標値設定の考え方	式典を開催する事業であるので参列者数を成果指標とする。				
資源配分 (インプット)		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	直接事業費 (千円)	2,029	1,042	1,175	1,265
	委託料	474	358	400	372
	使用料及び賃借料	1,131	340	350	390
	役務費	15	21	25	22
	需用費	409	112	150	196
	報償費		211	250	285
	財源 (千円)				
	国				
	県				
	起債				
	その他				
	一般財源[A]	2,029	1,042	1,175	1,265
	人件費(正規職員)[B] (千円)	553	538	542	542
	平均人件費(1日当り)	30.7	29.9	30.1	30.1
事業量1(事業に要した日数)	18	18	18	18	
事業量2(事業に要した人数)	1	1	1	1	
年間経費([A]+[B])	2,582	1,580	1,717	1,807	
「目的」対象人数1人当り経費 (千円)	1.0	0.6	0.7	0.7	
受益者人数(2,499)1人当り経費(千円)	1.0	0.6	0.7	0.7	
経費に関する補足説明					

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

達成度	活動結果指標目標達成度	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
		%	88.9	84.0	84.0	-	
(アウトプットの達成度分析、問題点・課題などを記入。) 戦没者遺族の高齢化からみて減少が見られる。							自己評価 (5点評価)
							3
有効性	成果指標目標達成度	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
		%	88.9	84.0	84.0	-	
	成果向上率	%	-	5.5	0.0	-	
(事業実施による目的に対しての有効性分析、問題点・課題などを記入。) 恒久平和を願う考えを養うために有効である。							自己評価 (5点評価)
							3
効率性	活動実績1単位当り経費	単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
		千円	4.2	2.7	2.9	-	
	効率性増減率	%	-	35.3	8.6	-	
(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) コスト面では妥当と思われる。							自己評価 (5点評価)
							3
必要性	公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低			
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 戦争の記憶の風化を防ぎ、平和の意識を醸成するために必要である。						
							4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析						
	事業としては必要であるが、今後内容について検討の余地があると思われる。		<div data-bbox="821 1473 1388 2029" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>				

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成20年度にできる改善・改革	平成21年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	南あわじ市出身の戦没者に哀悼をささげ、戦争の記憶の風化を防ぎ、恒久平和を願う為に必要な式典である。	同左
(現状維持以外の改善方法)		
改善によって期待される効果 (現状維持以外の場合)	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<b>仮に</b> 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 市として、南あわじ市出身の戦没者遺族に追悼事業を実施する意味は、大きく中止した場合各方面から、市の姿勢が問われる。	